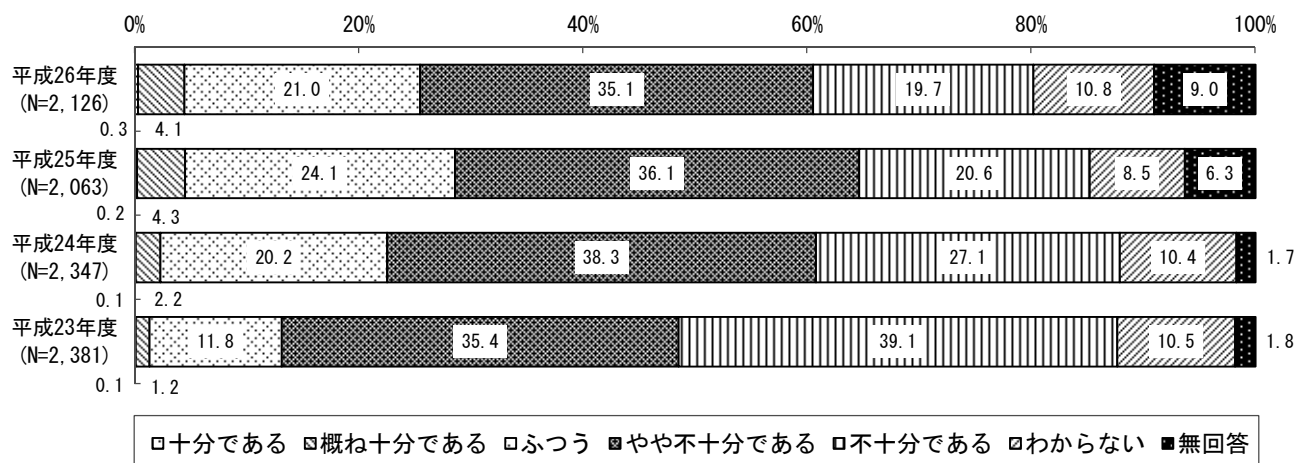


# 第1章 「ふるさと秋田元気創造プラン」について

## 1 「ふるさと秋田元気創造プラン」の重点政策について

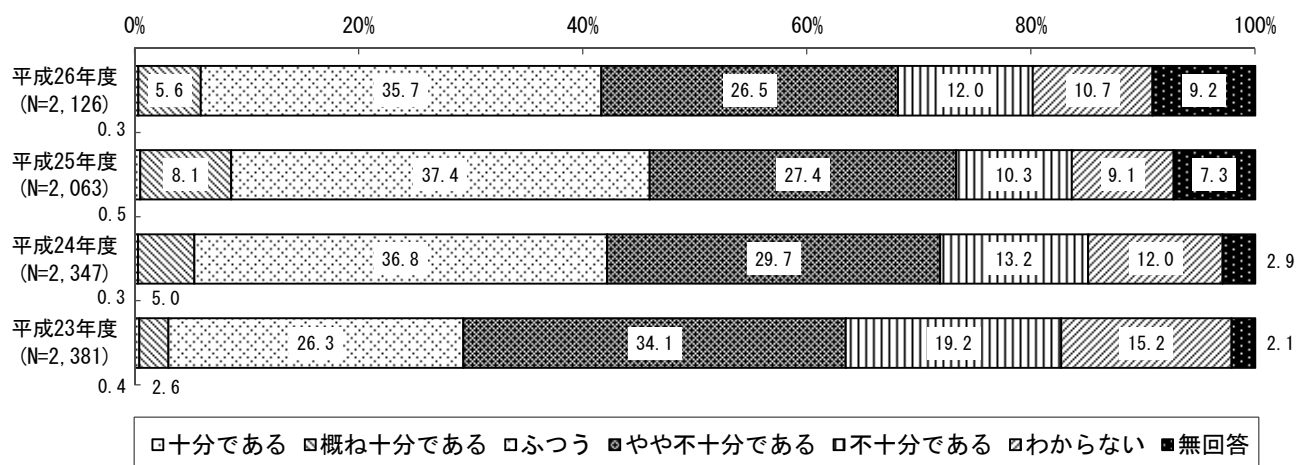
### ◆ 商工業、貿易、観光の振興について（「産業経済基盤の再構築戦略」関連）

「商工業、貿易、観光の振興」については、「十分である」が0.3%、「概ね十分である」が4.1%となり、十分であると感じている人は4.4%と非常に少ない。「ふつう」の21.0%を合わせると25.4%となり、平成25年度に比べ肯定的な意見が3.2ポイント減っているが、平成24年度とでは2.9ポイント、平成23年度とでは12.3ポイント増えている。「不十分である」が19.7%、「やや不十分である」が35.1%となり、不十分であると感じている人は54.8%となり5割を超えている。



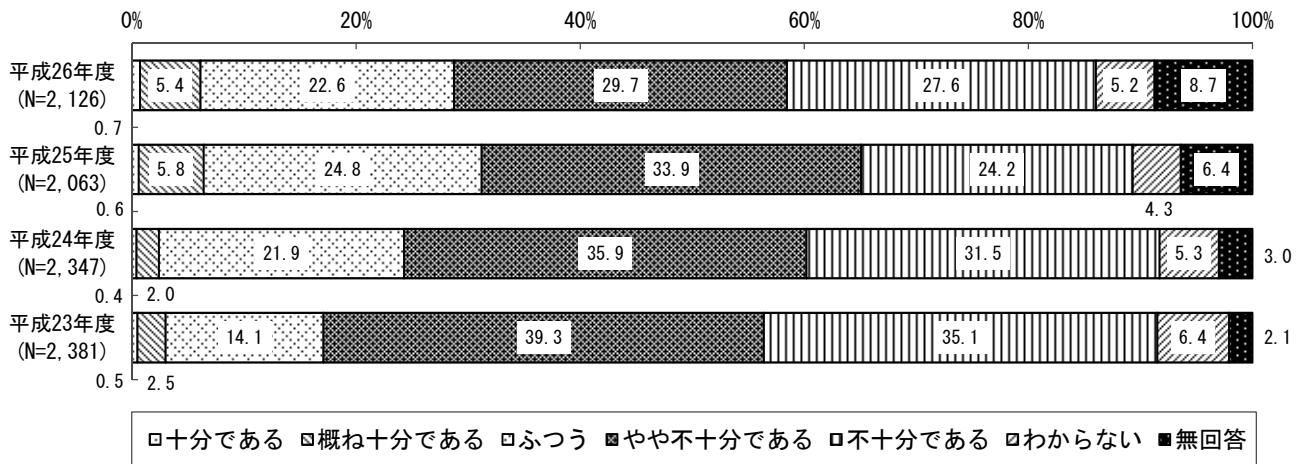
### ◆ 農林水産業の振興について（「融合と成長の新農林水産ビジネス創出戦略」関連）

「農林水産業の振興」については、「十分である」が0.3%、「概ね十分である」が5.6%となり、十分であると感じている人は5.9%と少ない。「ふつう」の35.7%を合わせると41.6%となり、平成25年度に比べ肯定的な意見が4.4ポイント、平成24年度とでは0.5ポイント減っているが、平成23年度と比べると12.3ポイント増えている。「不十分である」が12.0%、「やや不十分である」が26.5%となり、不十分であると感じている人は38.5%と約4割となっている。



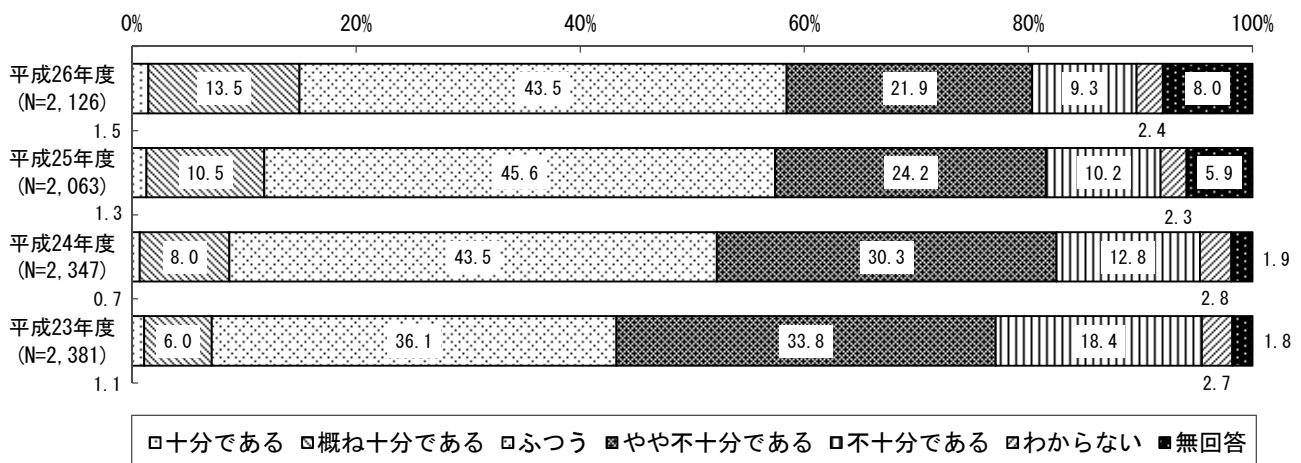
◆ 少子化対策について（「県民参加による脱少子化戦略」関連）

「少子化対策」については、「十分である」が0.7%、「概ね十分である」が5.4%となり、十分であると感じている人は6.1%と少ない。「ふつう」の22.6%を合わせると28.7%となり平成25年度に比べ肯定的な意見が2.5ポイント減っているが、平成24年度とでは4.4ポイント、平成23年度とでは11.6ポイント増えている。「不十分である」が27.6%、「やや不十分である」が29.7%となり、不十分であると感じている人は57.3%となっている。



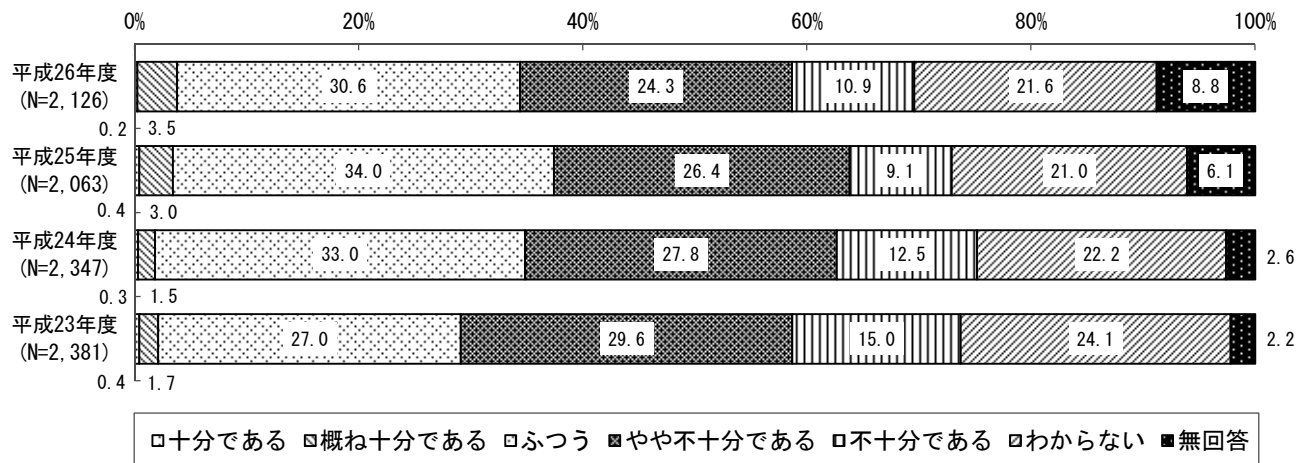
◆ 保健・医療サービス（安心医療秋田）について（「いのちと健康を守る安全・安心戦略」関連）

「保健・医療サービス（安心医療秋田）」については、「十分である」が1.5%、「概ね十分である」が13.5%となり、十分であると感じている人は15.0%と少ない。「ふつう」の43.5%を合わせると58.5%となり平成25年度に比べ肯定的な意見が1.1ポイント、平成24年度とでは6.3ポイント、平成23年度とでは15.3ポイント増えている。「不十分である」が9.3%、「やや不十分である」が21.9%となり、不十分であると感じている人は31.2%となり3割を超えている。



## ◆ 地域社会（協働社会秋田）づくりについて（「協働社会構築戦略」関連）

「地域社会（協働社会秋田）づくり」については、「十分である」が 0.2%、「概ね十分である」が 3.5%となり、十分であると感じている人は 3.7%と非常に少ない。「ふつう」の 30.6%を合わせると 34.3%となり、平成 25 年度に比べ肯定的な意見が 3.1 ポイント、平成 24 年度とでは 0.5 ポイント減っているが、平成 23 年度とでは 5.2 ポイント増えている。「不十分である」が 10.9%、「やや不十分である」が 24.3%となり、不十分であると感じている人は 35.2%となり 3 割を超えている。



## 【全体】

「ふるさと秋田元気創造プラン」の取組全体でみると、どの分野（戦略）も不十分であると感じている人が多いが、「保健・医療サービス（安心医療秋田）」については、十分であると感じている人が 15.0%と他の分野（戦略）に比べやや高く、「ふつう」の 43.5%を合わせると肯定的な意見が約 6 割となっている。また、十分であると感じている人が「商工業、貿易、観光の振興」については 4.4%、「少子化対策」で 6.1%とともに低く、「ふつう」と合わせても肯定的な意見は 3 割に満たない。

一方、どの分野（戦略）も平成 23 年度と比較すると、十分であると感じている人が多くなっており、「ふつう」を合わせた肯定的な意見が多くなっている。「保健・医療サービス」では 15.0 ポイント以上増え、「商工業、貿易、観光の振興」と「農林水産業の振興」、「少子化対策」が約 12.0 ポイント、「地域社会づくり」は約 5.0 ポイント増となっている。